

花と緑が織りなすやすらぎの里

 広報

くノへ

2011年
No.636

3月号



戸田小児童が“かんじき”体験

2月14日、戸田小学校（小野正晴校長・児童70人）でかんじき体験が行われました。かんじきは、雪の中に足を踏み込んだり、すべったりしないように、靴などの下に付ける履きもの。児童たちは、「こんなところも歩けるよ！」と声をあげながら、深く積もった雪の上を元気に進んでいました。

主な内容

最優秀作品を紹介します…2～3

第23回村民読書感想文コンクール

- 国民健康保険決算報告…4～5
- 4月10日は県知事・県議員選挙…6
- 村の話題（舞踊発表会ほか）…8～9
- 村小中学校スキー大会開催…14

最優秀作品を紹介します

第23回村民読書感想文コンクールの51点の応募の中から、最高賞に輝いた谷地^{けいこ}勤^{ちひろ}くん(戸田小5年)と岩部^{いわた}智^{ちひろ}洋^{ちひろ}くん(伊保内小6年)の作品を紹介します。(入賞者は11ページで紹介しています。)

九戸村長賞

心の中のとからもの

戸田小学校5年 谷地^{けいこ}勤^{ちひろ}



ジェイミーは、大きな悲しみを乗り越え成長した。その悲しみは、ぼくの体験と重なり共感できた。

ジェイミーはキングという犬をかっていた。キングは年を取ったおじいさん犬でとても弱っていた。キングの好きな事はあたたかいストーブのわきにねそべってじっとしている事。

ある日とうとうキングは死んでしまった。

ぼくも犬を飼っていた。名前は、はな。部屋のまど

から外をのぞきこむと、はなはすぐにぼくに気づいて何度も何度も高いジャンプをして、まるでぼくを呼んでいるようだった。家に友達かるとほえて、ぼくに知らせしてくれた。始業式の二日前、はなは天国にいつてしまった。たった一人で静かに天国に行ってしまったんだ。ぼくたちは声をあげて泣いた。ジェイミーの家族も同じだった。その日の夜、おかあさんはぼくにかう聞いた。

「はなちゃん、しあわせだったかな。」

って。その答えはぼくにも分からない。分からないよ。でも、その時ぼくは思った。もつと散歩に連れてってあげればよかった。もつと遊んであげたかった。ぼくを

見るとしつぽをふって喜んでくれたのにどうしてももつと遊んであげなかつたんだって、くやしくなった。

始業式の朝、本当ならわくわくした気持ちでいっばいなはずなのに、ぼくの心はぼつかりとあながあいてるようだった。登校班のみんなが来てはなの声がないのだから。どんなに待っても聞こえてこないんだ。いつもと違う朝だった。

ぼくは、いつも当り前のようにいたはながいなくなつて、初めてどんなにはなが大切な存在だったのか気が付かされた。そして、ぼくは初めて命の大切さを知つた。どんなに泣いても悲しんでも、はなはもうもどつてこない。神様にたのんだつて、お金をたくさん出したつて、はなはもどつてこないんだ。はなは最後の最後にぼくに大切なことを教えてくれたんだ。何も言わずにただただ静かに教えてくれたんだ。命の大切さを。そして、ぼくはジェイミー

のおじいさんが言った言葉が心に残つてはなれない、

「木も花も生き物はみんな土の中に返つていく。いらなくなつた体だけが土の中で休んでいるだけ。それはやがて土に変わり花や草を育てる栄養になる。むだな物はこの世に一つもない。形が変わる、それだけのことだ。」
って。ぼくは、なるほどそうかと思つた。同時に少しうれしくも思つた。はなが近くにいたような気がしたからだ。実際にはなの姿はみえない。ジェイミーも同じでキングの姿を見ることはできない。でも目ばかりをたよりにしないで心で考え、思い、感じるこのほうがずっと大事だということとをぼくは気付かされたんだ。心の中に大切なものをしまつて、それを忘れずにいれば、ぼくの心の中にはなは生き続けるということだ。目でなく、心ではなを見つけていられるということだ。

【図書名 ぼくの犬キング】

👑 九戸村教育委員長賞

近くににいる本当の仲間

伊保内小学校6年 岩部 智洋ちひろ



選手の見えないところでチームを支えている人がいる——その人は自分のすぐ側にいる。そのことに、初めて気がついた。

ぼくは野球をやっている。伊保内スポーツ少年団としてずっとプレーしてきた。今は、九戸村の六年生チームの一員として練習にはげんでいる。先日行われた大会で勝ち、北東北大会にこまを進めた。この時、本の一文が頭の中にかんだ。「監督、コーチ、レギュラー

選手だけじゃない。控え選手

も裏方として働く人たちも球団職員も、球場スタッフも、みんなの心が一つにならなくては、優勝できない。」

本大会に行けることになったのは、チーム全員でがんばったからだ。チームの目標は、楽しんでプレーすること。「打つても走つてもずば抜けている選手」そんな選手がいれば確かに勝てる。でも、伊保内にも九戸村にもそんな選手は一人

もない。だから、バントや盗塁などの細かい作戦も使つて勝ちに行く。すごい選手がいらないから、協力し合ったみんなの力で勝てる。

また、監督やコーチはいつもぼくたち選手のことを心配してくれている。どうにか勝たせようとしてくれ

ている。本にあったトレーニングコーチの言葉「休むべきときには休む」と同じことを言われる。この言葉を聞くと、ぼくは少しでもほんの少しでもチームのために役立ちたいと思うことができる。

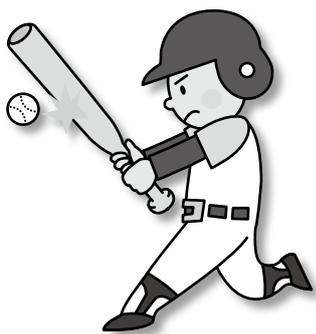
そして、一番近くで支えてくれているのがぼくたちの親だ。試合中に氷にひたしたタオルをいつもベンチに持ってきてくれる。回が終わるごとにタオルを変え、熱中症にならないようにしてくれている。太鼓とピアノ、ペットボトルを使つて、大きな声で応援してくれている。だからぼくたちは、全力でプレーすることができる。

この本を読んで、ぼくはこれまでレギュラーメンバー、控え選手、監督やコーチ、そして親にお世話になっていたことに気づいた。ぼくたちが行きたくても行けなかった県大会に、伊保内スポーツ少年団の五年生たちが行く。今までぼくたち

六年生を支えてくれた下級生のために、球ひろいやバツテングピッチャー、応援団などをしてほしい。他にも、グラウンド整備やボール洗い、道具の準備や後片付けなどをしたい。先輩が楽しく野球ができるように支えたい。少しでも力になりたい。この気持ちをぼくは、「みんなは一人のために、一人はみんなのために」というのだと思つた。

今度はぼくたちが、見えないところでチームを支える番だ。近くに「本当の仲間」になりたい。

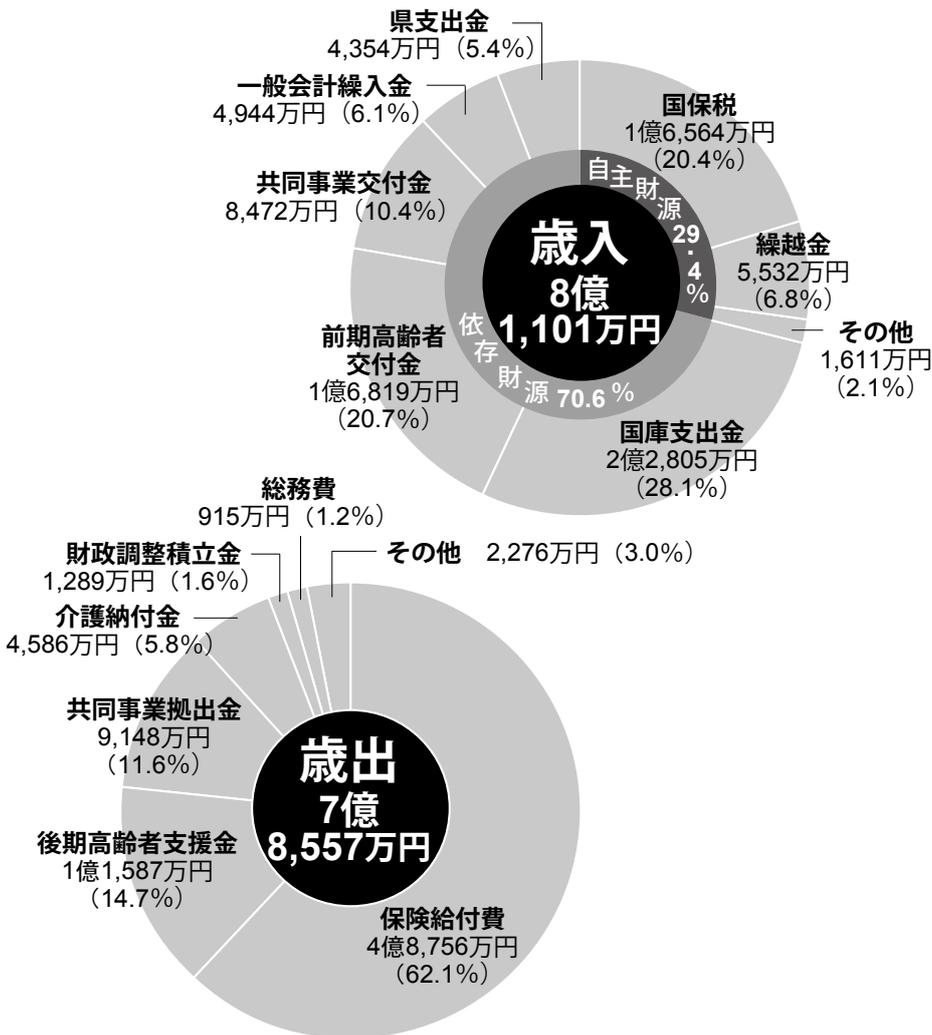
【図書名】 スポーツを支える名脇役



国民健康保険

問 住民生活課国保住民班 ☎ 42・21111内線212

グラフ①国民健康保険の歳入と歳出



国民健康保険（国保）は、万一の病気やけがに備えて加入者みながお金（国保税）を出し合い、医療機関を受診するときの医療費などにあてる助け合いの制度です。

国保の事業を運営するのは村ですが、村では皆さんから納めていただく国保税と国や県などからの補助金によって支えられ事業を運営しています。国保の財政は、決してゆとりのあるものではありません。この大切な制度を維持していくためには、国保に対する皆さんのご理解とご協力が重要です。

今月は平成21年度の国保特別会計の決算状況についてお知らせします。

加入状況

加入状況を前年度と比較すると、平成21年度平均の加入世帯数は1247世帯で、10世帯減少し、加入者（被保険者）数は2485人で、94人減少しています。これは、原則として75歳以上の方が、後期高齢者医療制度へ加入しているためと考えられます。

また、年度末時点での村の総世帯に占める国保世帯の割合は、56・5%、総人口に占める加入者の割合は36・3%となっています。

収支状況

国保会計の歳入総額は、前年度と比較し1973万円増の8億1101万円、歳出総額は4962万円増の7億8557万円となりました。歳入歳出差引額は2544万円となりますが、前の年度の国庫負担金等の返還や繰越金を差し引くと、国保財政調整基金として積み上げている1389万円を考慮しても、単年度における収支額は、2870万円あまり赤字という厳しい状況となりました。

歳入

最も大切な財源である皆さんから納めていただいた国保税は、現年度課税総額1億6401万円円で収納額は1億5754万円、収納率は96.06%となりました。滞納繰越分の収納額810万円を合わせた国保税の収納総額は1億6564万円、前年度と比較して1033万円減少しました。歳入で前年度と比較して増加した主

なもの、前期高齢者交付金が1478万円増の1億6819万円、老人保健医療費拠出金の還付の発生により国庫負担金等還付金が338万円増の1271万円、前年度繰越金が3779万円増の5532万円です。減少した主なものは、国庫支出金が928万円減の2億2805万円、退職者医療交付金が1051万円減の157万円、県支出金が125万円減の

4354万円、共同事業交付金が204万円減の8472万円などです。また、村の一般会計から国保特別会計への繰入金金は68万円減の4944万円となりました。

歳出

一般被保険者と退職被保険者の医療費（療養の給付と療養費）の総額【患者が負担する一部負担金（3割等）と村で負担する分

（7割等）を合計した額は、6億240万円の前年度と比較し、2109万円増加しており6億円を超えました。このうち村の国保が支払った金額は、4億3755万円です。また、高額療養費は201万円増の4493万円、出産育児一時金は97万円増の237万円、葬祭費は18万円増の72万円となり、保険給付費全体では前年度より1965万円増の

4億8756万円となりました。このほか歳出の主なものは、後期高齢者支援金が694万円増の1億1587万円、高額医療費と保険財政安定化の共同事業拠出金が274万円増の9148万円、介護納付金が412万円減の4586万円、国庫負担金等の返還金が1279万円増の1513万円などとなりました。

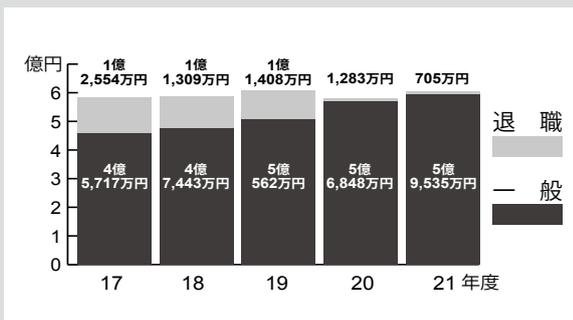
●国保加入者の推移（老人保健分を除く）

年度	17	18	19	20	21
加入者	2,774	2,749	2,672	2,579	2,485
内訳					
一般	2,471	2,431	2,349	2,523	2,452
退職	303	318	323	56	33

(単位：人)

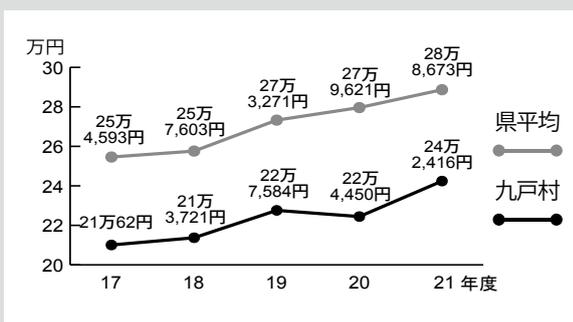
●国保加入者の総医療費

(老人保健分を除く、療養の給付および療養費の計)

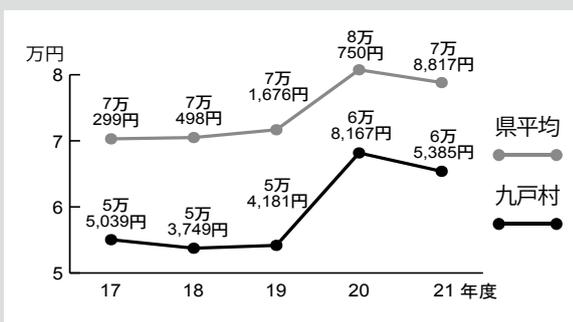


●国保加入者1人あたりの医療費

(老人保健分を除く)



●被保険者1人あたりの国保税調定額



●1人あたりの国保税調定額と医療費

(平成21年度)

市町村名	税額	収納率	医療費
九戸村	65,385円	96.06%	242,416円
二戸市	71,694円	91.68%	268,237円
一戸町	72,852円	95.75%	287,983円
軽米町	72,081円	95.21%	227,089円

岩手のこれからを決める大切な日。確かな一票を投じましょう。

県知事選挙 県議会議員選挙

投票日時

4月10日

午前7時～午後7時

岩手県知事選挙は3月24日、岩手県議会議員選挙は4月1日に告示されます。投票日は、いずれも4月10日の日曜日。日常生活に直接つながる大切な選挙です。自覚ある投票で、私たちの声を県政に反映させましょう。 問 村選挙管理委員会 (☎42-2111内線182)

知事選、県議選の順に投票

今回の投票は、県知事選挙と県議会議員選挙の2種類を行います。投票所では、県知事選挙を先に投票、県議会議員選挙が後になります。

① 県知事選挙の投票：「つすい黄色」の投票用紙が渡されます。自分の選みたい候補者氏名の上の欄に○の記号を記入します。○以外の記号などを書くとは無効になります。ご注意ください。

② 県議会議員選挙の投票：「白色」の投票用紙が渡されます。投票は、自分の選びたい候補者の氏名を書いて投票してください。

※ 期日前投票・不在者投票での投票
県知事選挙、県議会議員選挙とも自

投票日に投票できないときは 期日前投票

知事選挙：3月25日(金)から
県議選挙：4月2日(土)から

投票日に仕事や冠婚葬祭などの予定のある人、投票区の区域外に旅行や滞在が見込まれる人などは、期日前投票ができます。なお、県知事選挙と県議会議員選挙では、期日前投票のできる期間が異なりますので、ご注意ください。

期間：県知事選挙 3月25日(金)～4月9日(土)

県議会議員選挙 4月2日(土)～4月9日(土)

時間：毎日午前8時30分～午後8時

場所：村選挙管理委員会の事務室（役場4階）

※エレベーターをご利用ください。

《不在者投票制度》

次の方法で不在者投票ができます。投票のできる期間と理由は、期日前投票と同じです。

① 出稼ぎなどで村外に滞在しているときは、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で行う。

② 不在者投票ができる施設として指定されている病院などに入院・入所しているときは、その施設で行う。

③ 一定の障害等級の身体障害者手帳や戦傷病者手帳を交付されている人、介護保険の要介護状態区分が要介護5の人が郵便等で行う。

不在者投票制度を利用するためには、事前の手続きに日数を必要としますので、お早めにご手続きを行ってください。詳しくは、村選挙管理委員会にお問い合わせください。

分の選びたい候補者の氏名を書いて投票することになります。

九戸村で投票できる人

本村で投票できるのは、次の2つの要件を満たしている人です。

● 平成3年4月11日以前に生まれた人

● 平成22年12月31日以前に本村に住民登録をして引き続き村内に住み、村の選挙人名簿に登録されている人

※ 県内の市町村から転入した人の場合

県内の他市町村から本村に引っ越して平成23年1月1日以降に住民登録をした人は、今回の選挙では、本村で投票できませんが、転入前の市町村の選挙人名簿に登録されていれば、転入前

の市町村で投票ができます。この場合、「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」の提示が必要となります。詳しくは、19ページ掲載の「最近引越した人の投票」をご参照ください。

投票時間は午後7時まで

投票所での投票時間は、午前7時から午後7時までです。投票所は、村選挙管理委員会が郵送する「投票所入場券」に記載されています。投票の際には、入場券を忘れずにお持ちください。

投票できると思われる人で、投票日近くになっても入場券が届かないときには、村選挙管理委員会にお問い合わせください。

開票

日時：4月10日(日) 午後8時開始
場所：九戸村公民館



倒木処理を お願いします

昨年12月23日からの豪雨と積雪、年末年始の大雪により多くの倒木が発生し、村民の皆さまの生活に欠かせない、電気・電話線の切断及び村道等の交通（除雪作業）の支障になる箇所が多く見受けられました。

村では、緊急に倒木処理が必要となる箇所について、全村への広報活動後、道路上にある倒木を伐採させていただきました。しかしながら、いまだ不安定な立木や農地等に倒木が残っていることから、立木所有者の方々には、大切な財産である立木の管理及び残木の撤去作業を行っていただきたく、ご理解ご協力をお願い申し上げます。また、河川も同様にご確認いただきますよう併せてお願いいたします。

（※道路法第42条、43条により道路などへの倒木について伐採いたしましたことを申し添えます。）

■問い合わせ先 役場農林建設課
地域整備班（☎42-2111内線282）



村の人口は6,510人

国勢調査の概数まとまる

10月1日、全国一斉に行われた国勢調査の世帯数と人口の結果がまとまりましたので、お知らせします。

☆村の人口は6,510人、6.7%減少

九戸村の平成22年10月1日現在の人口は6,510人。前回の平成17年の調査時に比べて464人、6.7%減少しました。また、世帯数は2,047世帯で83世帯、3.9%の減少でした。地区別の世帯数、人口の概数は下表のとおりです。

行政区名	人口	世帯数	人口増減率	行政区名	人口	世帯数	人口増減率
瀬月内	131	44	▲13.8	長興寺上	232	75	▲5.7
宇堂口	116	40	▲13.4	長興寺下	208	62	▲6.7
泥の木	220	62	▲11.3	大向	52	18	10.6
平内	185	53	▲7.0	五枚橋	113	26	11.9
妻の神	210	61	▲7.1	荒田	165	43	▲6.3
戸田上	238	79	▲8.1	雪屋	116	32	4.5
戸田下	347	97	▲0.3	田代	154	44	▲7.8
戸田館の下	69	22	▲4.2	柿の木	92	29	0.0
山根	395	123	▲10.0	江刺家上	172	59	▲12.7
荒谷	367	102	3.1	江刺家下	135	45	3.8
二ツ家	97	28	▲1.0	道地	157	45	▲7.6
鹿島	234	86	▲11.4	丸木橋	102	28	▲8.1
伊保内上	228	85	▲16.2	山屋	120	41	▲1.6
伊保内下	301	102	▲8.8	細屋	242	72	▲8.0
川向	545	187	▲8.6	折爪荘	81	1	0.0
南田	476	188	▲9.8	合計	6,510	2,047	▲6.7
小倉	210	68	▲2.8	前回	6,974	2,130	—

※人口増減率は前回調査（平成17年10月1日現在）との比較です。（単位：人・世帯・%）

☆県全体では5万4千人、3.9%の減少

岩手県のまとめでは、県全体の人口は133万530人、世帯数は48万3,971世帯で、前回に比べて人口は5万4,511人（3.9%）の減、世帯は45世帯（0.0%）の微増となっています。県内・管内・村の人口推移は次のとおりです。

年次	岩手県		二戸管内		九戸村	
	人口	増減率	人口	増減率	人口	増減率
昭和30年	1,427,097	—	95,528	—	9,900	—
昭和35年	1,448,517	1.5	94,469	▲1.1	9,925	0.3
昭和40年	1,411,118	▲2.6	90,372	▲4.3	9,437	▲4.9
昭和45年	1,371,383	▲2.8	85,702	▲5.2	8,775	▲7.0
昭和50年	1,385,563	1.0	82,111	▲4.2	8,912	1.6
昭和55年	1,421,927	2.6	80,662	▲1.8	8,496	▲4.7
昭和60年	1,433,611	0.8	79,202	▲1.8	8,073	▲5.0
平成2年	1,416,928	▲1.2	74,258	▲6.2	7,985	▲1.1
平成7年	1,419,505	0.2	71,627	▲3.5	7,727	▲3.2
平成12年	1,416,180	▲0.2	69,222	▲3.4	7,324	▲5.2
平成17年	1,385,070	▲2.2	64,997	▲6.1	6,974	▲4.8
平成22年	1,330,530	▲3.9	60,628	▲6.7	6,510	▲6.7

※増減率は前回調査との比較です。

今回の調査結果は、これからの村づくりの貴重な資料になります。皆様のご協力、ありがとうございました。なお、国から公表される数字と若干異なる場合もありますが、ご了承ください。

舞踊発表会 華やかな舞で会場を魅了

毎年恒例の舞踊発表会（村舞踊研究会主催）は2月20日、HOZホールで開催されました。会場は約450人の観客でにぎわい、舞踊や民謡などの演目を楽しみました。上村勝己会長は「芸で地域おこしをすることを目標に結成した舞踊研究会は、今年で36年目を迎えます。本日は様々な方が出演しますので、ゆっくりお楽しみください。」とあいさつ。

今年は第49代岩手県民謡王座の佐野よりこさんをゲストにお招きし、民謡・歌謡ショーを開催。伸びやかな歌声と、軽快なトークに、アンコールの拍手が起りました。また、南部俵積唄全国大会優勝の早川清さんの唄に合わせて、「門口光子社中」の皆さんが踊りを披露し、会場を一層盛り上げました。ほかにも、公民館学級の舞踊教室の受講生の皆さんや、荒谷獅子踊り保存会が出演。盛りだくさんの内容で、客席からは終始温かい拍手が送られていました。



①日本民謡協会岩手九戸支部の皆さんが14人で舞った「南部荷方節」。②公民館学級舞踊教室の受講生の皆さんは、2組に分かれて「祝い華」「ふたり傘」を発表しました。③民謡と歌謡曲を披露したゲストの佐野よりこさん。



村づくり推進のつどい 住みよい地域づくり考える

村民憲章推進実践協議会などが主催する村づくり推進のつどいは2月13日、HOZホールで開かれ、各地区の村民憲章推進関係者や公民館関係者など約160人が参加し、住みよい地域づくりを考えました。

事例発表では、山根実践区を代表して澤義一さんが山根部落会の今年度の活動や取り組みについて紹介。講演では、有限会社ウィルビー代表取締役で、劇団『ぜんとようようくらぶ』代表の志村尚一さんをお迎えし、元気あふれる村づくりのヒントについてお話をいただきました。

この日は、第18回村花いっぱいコンクールの表彰も行われました。入賞した実践区を紹介します。

- 最優秀賞 戸田館ノ下実践区
- 優秀賞 山根実践区
- 優良賞 丸木橋実践区、宇堂口実践区、細屋実践区
- 努力賞 戸田元村実践区、伊保内下実践区

①「元気あふれる村づくりには、明確なビジョンもつことが必要」と話す志村さん。②山根部落会の取り組みを発表する澤義一さん。③花いっぱいコンクール最優秀賞の戸田館ノ下実践区は、橋という特殊な条件のもとでの花の配置・配色などが評価されました。

皆さんからいろいろな情報をお待ちしています。
お気軽に広報担当☎ 42-2111 (内線 168) へお寄せください。

戸田小児童がかんじき体験 かんじき履いて雪上散歩

2月14日、戸田小学校の児童が同小校庭などで、かんじき体験を行いました。この日使用したのは、村田勝義さん（戸田上）手作りのかんじき。村田さんや指導に訪れた方の説明を受けながら、ストックを手に雪の上を歩きました。始めは歩き方がぎこちなかった児童たちもすぐに慣れ、斜面を上がって校舎を見下ろし、爽やかな汗をかいていました。「雪にはまらなくてすごいと思った」「また履いて歩いてみたい」と、昔ながらのかんじきを楽しんでいました。



かんじきを履いて、雪の上のウォーキングを楽しむ児童たち



長年の感謝の気持ちをこめ、花束を贈りました

高校生が給食センター訪問 おいしい給食ありがとう

2月15日、伊保内高校の3年生を代表して、保健委員会の佐々木夏海さん、大柏成美さん、和蛇田昂平くんが給食センターを訪れ、職員の方々に感謝の気持ちを伝え、花束を贈りました。生徒たちが「長い間、栄養バランスを考えたおいしい給食を届けてくれてありがとうございました」と感謝の言葉を述べると、栄養士の館慈子さんからは「卒業しても、栄養をしっかりにとって元気に頑張ってくださいね」と温かいエールが贈られていました。

三ヶ田礼一さんが江刺家小訪問 夢に向かって挑戦続けて

アルペールビル五輪の男子ノルディック複合で団体金メダルを獲得した三ヶ田礼一さんが2月21日、江刺家小学校を訪れました。三ヶ田さんは自分の体験談をもとに、「チャンスは必ず訪れるので、あきらめないで夢に向かって挑戦を続けてください」と児童たちに熱いメッセージを送りました。その後は5・6年生とクロスカントリースキーで交流。上柿絢音さん（6年）は「大変なスポーツだと思っていたけど、実際にやってみると楽しかったです」と笑顔を見せていました。



三ヶ田さん（左）の指導を受けながら、練習する児童たち

全国中学校スキー大会 浅水洗佳さん（九戸中3年）入賞果たす

2月10日、福島県の猪苗代スキー場で行われた第48回全国中学校スキー大会の女子大回転で、浅水洗佳さん（九戸中3年）が10位入賞を果たしました。同種目には、171人が出場。1本目終了時点では13位でしたが、2本目の滑走で順位を上げました。浅水さんは1年生の時から3年連続で同大会に出場しており、今回が初入賞となります。大会を振り返り、次のように話してくれました。

「2年生の時の全中では失敗したため、今年は去年のリベンジという気持ちもあつたし、最後の全中では良い結果を出したいと思っていました。練習では、コーチからのアドバイス一つ一つを大切に、1本1ターンの無駄にしないように考えて滑りました。今シーズンの私の目標は、得意の大回転で全中入賞する事。スタート前は今まで一番、レースに集中できていたと思います。1本目、コース上部はスピードに乗って良い滑りができたけど、ゴール前で失敗してしまったのが悔しかったです。レースが終了し、初めは11位だと思っていたら、10位に入賞していただので本当に嬉しかったです。この結果は色々な人の支えが合つてのもの。応援、サポートしてくださった方々には本当に感謝しています。今の滑りに満足せず、上へ上へという気持ちで心技体向上させていきたいと思ひます。春からは高校生なので、夏場もトレーニングを頑張りたいです。」



全国中学校スキー大会「女子大回転」で初入賞を果たした浅水洗佳さん

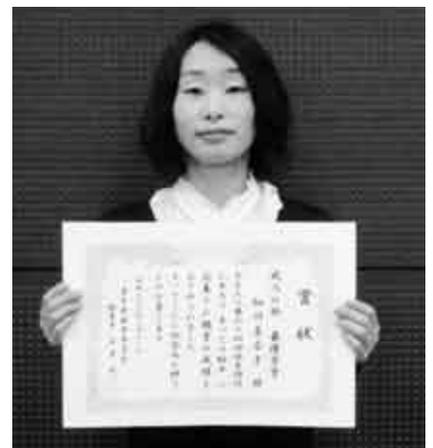
転で全中入賞する事。スタート前は今まで一番、レースに集中できていたと思います。1本目、コース上部はスピードに乗って良い滑りができたけど、ゴール前で失敗してしまったのが悔しかったです。レースが終了し、初めは11位だと思っていたら、10位に入賞していただので本当に嬉しかったです。この結果は色々な人の支えが合つてのもの。応援、サポートしてくださった方々には本当に感謝しています。今の滑りに満足せず、上へ上へという気持ちで心技体向上させていきたいと思ひます。春からは高校生なので、夏場もトレーニングを頑張りたいです。」

転で全中入賞する事。スタート前は今まで一番、レースに集中できていたと思います。1本目、コース上部はスピードに乗って良い滑りができたけど、ゴール前で失敗してしまったのが悔しかったです。レースが終了し、初めは11位だと思っていたら、10位に入賞していただので本当に嬉しかったです。この結果は色々な人の支えが合つてのもの。応援、サポートしてくださった方々には本当に感謝しています。今の滑りに満足せず、上へ上へという気持ちで心技体向上させていきたいと思ひます。春からは高校生なので、夏場もトレーニングを頑張りたいです。」

細川香奈子さんの手作り絵本 県コンクールで最優秀賞に



最優秀賞受賞作品



手づくり絵本「成人の部」で最優秀賞に輝いた細川香奈子さん

岩手県読書推進運動協議会が、第64回読書週間の一環として募集した「手づくり絵本・紙芝居」で、細川香奈子さん（細屋）の作品が成人の部の最優秀賞に輝きました。同部門には、県内から36点の応募が寄せられました。絵本の題名は、「くろねこチツクのいえさがし」。

岩手県読書推進運動協議会が、第64回読書週間の一環として募集した「手づくり絵本・紙芝居」で、細川香奈子さん（細屋）の作品が成人の部の最優秀賞に輝きました。同部門には、県内から36点の応募が寄せられました。絵本の題名は、「くろねこチツクのいえさがし」。

チツクのいえさがし。主人公のチツクが、冬を越すための部屋を手に入れるまでの物語で、暖かみのある絵柄や、ユニークなキャラクターが魅力的な作品です。細川さんは「手づくり絵本教室で作ったものを講師の方にすすめられ、出品しました。賞をいただいた本は3作目で、内容にも製本にも自信をもてた作品。今回は、県北での受賞者が目立ちましたので、その中の一人に入ることができ、うれしく思ひます」と受賞の喜びをにじませました。作品は9月まで、県内各地の図書館で巡回展示されます。

チツクのいえさがし。主人公のチツクが、冬を越すための部屋を手に入れるまでの物語で、暖かみのある絵柄や、ユニークなキャラクターが魅力的な作品です。細川さんは「手づくり絵本教室で作ったものを講師の方にすすめられ、出品しました。賞をいただいた本は3作目で、内容にも製本にも自信をもてた作品。今回は、県北での受賞者が目立ちましたので、その中の一人に入ることができ、うれしく思ひます」と受賞の喜びをにじませました。作品は9月まで、県内各地の図書館で巡回展示されます。

第16回村健康福祉大会開催 みんなが進める健康と福祉

第16回村健康福祉大会(同実行委員会主催)は1月30日、HOZホールで開催されました。

矢巾地域包括支援センター1所長の吉田均先生が『高齢化・人口減少社会での健康な町づくりに向けて』地域の一人ひとりができること』と題し、特別講演。平均寿命がのびるこれから

の時代、介護予防に努めることの大切さを話し、生きがいを持って楽しく生活しましょうと呼びかけました。

また、この日はむし歯のない児童など、37人と2行政区、5団体が表彰を受けました。表彰を受けたのは、次の皆さんです。(敬称略)

【実行委員会会長表彰】

■むし歯のない児童(年長児・小学校6年生)



むし歯のない年長児と小学6年生が表彰を受けました

- 戸田保育園▽山本優菜/伊保内保育園▽畑中結空、和田紗綺、小野家旭
- 小野来知、岩本晴天、觸澤彩莉/江刺家保育園▽小松凜/伊保内幼稚園▽高見館那由、関向智香、松本実侑
- 古館幸京、小野心暖/戸田小学校▽高倉拓真、篠山夢田、山口聖也、斉藤樹羅、下澤奈々花



参加者全員で行った、いきいき健康体操

- 佐藤紗那/山根小学校▽本堂祐希/伊保内小学校▽関口天、大崎明生、中村武也、榎本大和、岩部智洋、櫻庭康洋/長興寺小学校▽坂本樹里、玉川祐歩/江刺家小学校▽上柿絢音、林大地、林里美
- 健診優良行政区 江刺家下、柿の木
- 献血協力者 安ヶ平敦男(南田)、漆原千恵子(南田)
- 福祉事業功労者 会長表彰▽九戸中学校第3学年/感謝状▽九戸村地域婦人団体協議会、九戸村舞踊研究会
- 【右手県イー歯トープ8020コンクール表彰の伝達】
- 野辺地タキ(江刺家上)、藤枝キク(南田)、千葉忠二(南田)、杉村鉄夫(泥の木)

村民読書感想文コンクール 18人に表彰状が贈られる

第23回村民読書感想文コンクールの表彰式は2月21日、HOZホールで行われ、入賞者18人に賞状が手渡されました。

千葉利夫教育長は「皆さんの感想文を読んで、鋭い観察力に感心しました。これからもどんどん本を読んでもください」とあいさつ。審査委員長の盛合光子山根小学校長は「九戸村は、朝読書や読み聞かせ、伊保内高校生による読書会など、読書の楽しみを感じる環境にあります。読書を通して、



千葉教育長から入賞者へ、表彰状を伝達

- 豊かな心を育てていってください」と話しました。入賞者は次の皆さんです。(敬称略)
- ▼村長賞 谷地勁河(戸田小5年)
- ▼教育委員長賞 岩部智洋(伊保内小6年)
- ▼優秀賞 坂野上彩夢(戸田小1年) 下川原一将(長興寺小2年) 安ヶ平広大(九戸中2年)
- ▼優秀賞 林 克樹(江刺家小2年) 本堂未来(山根小3年) 大崎莉奈(長興寺小4年) 古館歩由子(伊保内小5年) 佐藤静留(伊保内小5年) 向川弥附(伊保内高2年)
- ▼佳作 戸田好音(伊保内小1年) 尾友快晟(伊保内小2年) 七戸瑠美奈(江刺家小3年) 大久保美海(伊保内小4年) 野辺地桃子(江刺家小5年) 松浦千明(九戸中3年) 佐々木愛(伊保内高2年)

村教育振興運動集約集会開催 家庭教育のあり方を学び合う



「ノーメディア」の取り組みについて事例発表を行った江刺家保育園実践区

村内実践区の教育振興運動を紹介し、家庭教育について考える「村教育振興運動集約集会・村PTA研究大会」は2月6日、HOZホールで開かれました。村内の幼稚園・小中学校・高等学校のPTA会員や教職員、保育園の保護者や職員など約200人が参加。

今年、江刺家保育園と戸田小学校の実践区が事例発表を行いました。江刺家保育園ではPTAの小松智樹さんが、「親子でノーメディア（※）にチャレンジ！」と題して、各家庭で決めた「ノーメ

ディアの約束」を5か月間実践した結果などを発表しました。（※テレビ・パソコン・ゲームなどの電源を切っている状態。）また、戸田小学校PTAの村田英敏さんが「融和と協働」をテーマに、戸田PTAの各専門部の活動を発表。就志森登山道整備作業や、読み聞かせ活動などの取り組みを紹介しました。続いて、八戸市小中野児童館館長の平間恵美さんが講演。小中野児童館での取り組みや、学校・家庭・地域が連携して子どもをほぐくむことの大切さについて、お話をいただきました。

この日は、教育振興運動功労者などの表彰も行われました。受賞者は次の皆さんです。（敬称略）

■教育振興運動功労者表彰

▽個人の部 荻間澤光浩、柳下明彦、関口猛彦、坂本良弘、野辺地純子、松浦拓志、関口弘志

■PTA連合会功労者表彰

▽個人の部 斉藤誠一、小澤孝男、山下明彦、本堂正典、大谷勝、高橋義孝、玉川光彦、女ヶ沢智子、松浦睦子

国民年金news.

平成23年度の国民年金保険料月額と、有利な前納割引制度

23年度の保険料は月額1万5,020円

国民年金からは、老齢基礎年金のほかに、障害基礎年金や遺族基礎年金が支給され、納めた保険料は全額が社会保険料控除の対象となります。平成23年度の保険料は、前年度より80円引き下げられた月額1万5,020円となります。毎月の保険料は、日本年金機構から毎年4月の下旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。なお、保険料は2年を過ぎると納められなくなりますのでご注意ください。納付の窓口は、金融機関またはコンビニエンスストアとなっています。また、ほとんどの金融機関で口座振替もできます。

有利な前納制度

保険料は、1年または6か月など、定められた月数分について、前納すると割引になります。例えば、平成23年度の1年分の保険料は総額18万240円ですが、1年分を現金で前納すると17万7,040円で、年間3,200円（約1.8%）の割引になります。これを口座振替によって前納すると17万6,460円で、さらに有利な年間3,780円（約2.1%）の割引になります。

問 二戸年金事務所 ☎ 23-4111

問 住民生活課国保住民班 ☎ 42-2111（内線211）

むしらの文芸

第274回 ●くへの俳句会

菅野 岑子

小夜時雨人恋ふ時の静かさよ
苔紅葉して石佛の皆小さし
戸を閉ざし紅葉且つ散る座禅堂
木の实落つ音へ振り向く家路かな

冬部 雪女

寒明けや心の和む人と居て
わらんべの足で喧嘩の春炬燵
老い母の寝嵩小さき寒病舎

田村 畦畔

今日も又ペルーの歌聞く春炬燵
霧晴れてマチュピチュ眼下に息を飲む

わが家の人気者



1歳のお誕生日おめでとう☆



はな か
中村 花香ちゃん

3月26日生まれ/ニツ家
(父)幸司さん (母)ひとみさん

「いつも元気な花ちゃん。これ
からもみんなを笑顔にさせて
ね♥」 パパちゃん・ママちゃん
より



Happy birthday!!

◎4月に1歳を迎える赤ちゃんの写真
を募集しています！ご希望の方
は3月18日（金）までに、①写真
（データでも可）②お子さまへの
メッセージを書いた紙を役場総務企
画課広報担当（☎42-2111内線168）
までお持ちください。

アンデスははるか山脈残る雪

館村 青村

晩年の夢を見ておる春こたつ

貧楽や夕餉の美味し露の臺

咳き込んで此の世の終りかと思ふ

寒明けやだらり垂れたる牛の洩

一席を分捕る猫や春炬燵

見回りの耳に残れし牛の咳

立春や踏んばって立つ孫一才

指先が覚えて居たり毛糸編む

お互いの余生を語る日脚伸ぶ

アルバムは広げしままや春炬燵

病窓の景色見納め寒明ける

冬晴や大深呼吸院を出る

アルバムは広げしままや春炬燵

病窓の景色見納め寒明ける

冬晴や大深呼吸院を出る

※ ※ ※ ※ ※

【正月例会の席題句】

『雪』より

我の強き似た物同士の雪合戦

『初』より

書初の筆勢余る腕白兎

初句会馴染の顔の揃いたる

『（雑詠）』より

届く迄障子破いて孫帰る

大寒や直立不動の濯ぎ物

吠え鳴きの牛に飼い葉や大旦

軒つらら皆偏屈に育ちけり

※ ※ ※ ※ ※

寒明けや大声で来る魚売り

春立つや大川瀬音を速めたり

余生てふ日々の氣息さ露の臺

古館やすお

（ふみ女）

（雪 女）

（青 村）

（雪 女）

（青 村）

（ふみ女）

（雪 女）

（義 也）

（青 村）

第16回小中学校スキー大会 機敏なターンでゴールを目指す

九戸村小中学校スキー大会は、好天に恵まれた2月19日、村営くのへスキー場ダイナミックコースで行われました。開会式では、64人の出場選手を代表して山根小学校の本堂祐希さんが選手宣誓。子どもたちは好タイムを目指してコースに挑みました。部門ごとの3位までの上位入賞者を紹介



選手たちは、声援を受けながらゴールを目指しました

- します。(順位、氏名、学
校名、タイムの順に表示)
- ▼小学校1年女子①滝祥佳
(伊保内) 40秒28 ②中村ふ
み(伊保内) 49秒22 ③田澤
愛里葉(山根) 1分30秒75
- ▼小学校1年男子①橋山智
哉(戸田) 36秒82 ②川原步
士(伊保内) 38秒22 ③古館
史喬(伊保内) 39秒69 紗▼
小学校2年女子①古館瞳花
(長興寺) 39秒65 ②山下さ
くら(伊保内) 40秒70 ③日
野澤さくら(戸田) 45秒98
- ▼小学校2年男子①関向郁
哉(伊保内) 34秒22 ②福田
巧(戸田) 36秒16 ③尾友快
晟(伊保内) 37秒09 ▼小学
校3年女子①岩部舞子(伊
保内) 33秒81 ②久保田悠希
(山根) 35秒93 ③桂川侑華
(伊保内) 35秒99 ▼小学
校3年男子①坂下翔偉(戸
田) 30秒05 ②上村響(伊保
内) 30秒80 ③小林海斗(戸
田) 31秒01 ▼小学校4年女
子①関向桜生(伊保内) 35
秒00 ②田澤陽明子(山根)
35秒95 ③尾友花歩(伊保
内) 40秒69 ▼小学校4年男
子①桂川恭輔(伊保内) 29
秒10 ②滝辰弥(伊保内) 29
秒26 ③橋翔悟(戸田) 31秒
42 ▼小学校5年女子①古館
歩由子(伊保内) 44秒76 ②
屋形場紀穂(伊保内) 52秒
40 ③川原詩歩(伊保内) 53

ウィンタースポーツで広げる交流の輪 戸のまち親子スキー交流会

六戸町との交流を深める「戸のまち親子スキー交流会」(六戸町教育委員会・九戸村教育委員会主催)は1月29日、村営くのへスキー場で開かれました。六戸町からは32人が参加。参加者は、スキー技術に合わせたクラスで指導を受けながら、ウィンタースポーツを楽しんでいました。



- 秒39 ▼小学校5年男子①中
野開人(伊保内) 44秒83 ②
村田海斗(戸田) 45秒51 ③
小沼碩士(山根) 46秒48 ▼
小学校6年女子①滝佳純
(伊保内) 42秒35 ②本堂祐
希(山根) 55秒96 ▼小学
校6年男子①岩部智洋(伊保
内) 41秒59 ②関口天(伊保
内) 41秒78 ③吉田瞭介(伊
保内) 45秒61 ▼中学校女子
①山本瑞紀(九戸) 35秒68
▼中学校男子①下川原雄大
(九戸) 36秒12

女性教室

桃の節句に
ほっき貝のお雛さまはいかが

女性教室では、2月15日に「ほっき貝で作るお雛さま教室」を山村開発センターで開催しました。玉川真理子さん(長興寺下)を講師に、

15人の受講生が、近づく3月3日の雛まつりに思いをはせながら創作に取り組みました。



ほっき貝のお雛さま



お雛さまの作り方を学ぶ受講生の皆さん



生地を丁寧に合わせます

半日をかけて思い思いの作品を完成させた参加者からは、「ちりめん生地が綺麗で見ているだけで楽しい」、「教室で作った作品を持ち帰ると、孫がいつも「おばあちゃんすごいね!」と誉めてくれるんですよ」との声が聞こえてきました。

お雛さまは、ほっき貝を土台にしてお顔、髪半衿、伊達衿など計八枚すべてちりめん生地を使い、一枚ずつ丁寧に貼り合わせて作っていきます。貝の合わせ目に金色の紐を貼り付けるとひととき豪華に仕上がり、揺らすと中に入れた鈴の音が響きます。

Books

九戸村公民館図書室 ☎42-2111内線314

●開館時間/平日: 9時~19時, 土日祝: 9時~17時
●休館日/年末年始・お盆期間 ●貸出期間/3週間 [1人3冊まで]

やぶへび

大沢在昌著/講談社



「金なし、女なし」で迎えた四十歳。だが元刑事・甲賀悟郎にとっては悪いことでもない。運命の分かれ道には、かならず最悪の選択をしてきたからだ。そこに「奥さんを保護しました」という警察からの電話。借金苦で偽装結婚した中国人女性が記憶喪失の疑いがあるという…。

スプーンくん

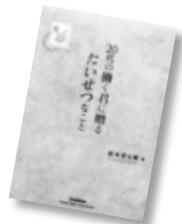
a・k・ロゼンタル文/BL出版



「ぼく、友達にくらべたらぜんぜんだめなんだもん」いつも元気なスプーンくんがちょっとおちこんでいます。どうしちゃったんでしょう? 「ほらみて、ナイフくん。パンだって切れるし、ジャムだって一度にたくさんぬれるでしょ?」それにくらべたらぼくは…。

20代の働く君に贈りたいせつなこと

松本望太郎編/学研マーケティング



働くって、なんなんだろう? 仕事って、なんなんだろう? 人との出会いがあるように、あなたが選んだ仕事もかけがえのない出会い。「自分も前はそうだったんだよね。」仕事で悩むあなたに贈る、働く先輩たちからのとっておきの“ギフト”。

いかり 錨を上げよ (上・下)

百田尚樹著/講談社



戦争が終ってちょうど10年目。いまだ空襲の跡が残る大阪の下町に生まれた作田又三。高度経済成長・六十年安保闘争・東京オリンピック・石油ショック・激動の昭和の時代、生まれながらの野生児、作田又三は、人生という荒海を渡っていく。いざ、海図なき嵐の海へ。

花粉症対策はお早めに！

岩手県の今春のスギ・ヒノキ科花粉は例年より1.4倍、飛散が非常に少なかった昨年と比較すると2.3倍の量の飛散が見込まれています。飛散し始めるのは3月中旬～下旬、飛散量のピークは4月上旬頃と予測されています。

ただし、気象状況によっては今後予測が変化することも考えられます。最新の情報をチェックし、常に早めの花粉症予防対策を心がける必要があります。

花粉症は、花粉に対して身体が過剰に反応し、体外に排出しようとしてくしゃみや鼻水、涙などの症状が出ます。近年、温暖化により花粉が大量に生産され、発症率も高くなっています。

花粉の飛散が多い時期は、花粉症の人はもちろん、花粉症でない人も必ず予防する必要があります。なぜなら、身体が大量の花粉尘を浴びることで、花粉に

対する抗体を生産する可能性が高くなり、花粉症を発症することがあるからです。

一番の花粉症予

防は、なるべく花粉に接しないことです。外出時のマスクは吸い込む花粉を1/3～1/6に、メガネは目に入る花粉を1/2～1/3に減らし、帰宅直後の手洗い・うがい・洗顔とあわせると予防効果が高いです。また外出時の衣服は、毛織物より綿かポリエステル素材の方が花粉が付着しにくいので、帽子やスカーフの着用も効果的です。

花粉症の症状が毎年でる人は、花粉が飛び始める約2週間前から服薬や点眼など早めに治療を始めると、重症化を防ぐことができます。

正常な免疫機能を維持するため、十分な睡眠と規則正しい生活も欠かせません。(保健師 西館 茉奈)



後期高齢者医療保険料の納め忘れはありませんか？

後期高齢者医療保険料は、加入されているみなさんが病気やケガをしたときの医療費の給付にあてられる大切な財源です。後期高齢者医療保険制度の健全な運営のため保険料は納期限内に必ず納めましょう。

○ 納付相談・訪問について

事情により、保険料の納付が困難なときは、住民生活課賦課徴収班にご相談ください。来庁が困難な方は電話相談にも応じます。また、村では保険料の確保のため、滞納されている保険料の徴収に取り組んでいます。徴収担当の村職員が納付のお願いに訪問したときは、ご理解とご協力をお願いします。※**注意** 訪問する村の職員は、必ず「身分証明書」を携帯しています。

○ 保険料を滞納し続けると…

保険料を滞納した場合、督促状が送付されます。督促状が送付されると督促手数料を加えて保険料を納めることとなります。また、納期限内に納めていただいた方との公平性を保つために、金額によっては延滞金

も納めていただくこととなります。特別な事情もなく保険料を滞納し納付相談にも応じない方には、次のような措置をとることとなります。

◎**短期被保険者証の交付** 通常の被保険者証よりも有効期限が短い短期被保険者証が交付されます。

◎**被保険者資格証明書の交付** 特別な事情もなく1年以上滞納している方は、被保険者証を返還していただき、かわりに「被保険者資格証明書」を交付することとなります。(この証明書は、被保険者証ではないので、診療費は、いったん全額自己負担となります。)

◎**医療給付の制限** 特別な事情もなく、さらに保険料の滞納が続くと、療養費及び高額療養費などの医療給付の一部または全部を差し止めることがあります。

※**滞納処分** 納付する意思がない場合や納付相談にも応じていただけない場合には、法令に基づき滞納処分が実施され、預貯金・給料・不動産などの財産の差し押さえや公売手続きなどの処分を受けることになってしまいます。

入学期の交通事故防止

～交通事故から子どもを守りましょう～

- 入学前（入園前）に子どもと一緒に通学路（通園路）を歩き、子どもの目線で危険な場所や安全確認が必要な場所をチェックして、安全な通行方法を教えましょう。
- 道路を横断するときが、最も事故に遭いやすいので、通学路（通園路）や自宅周辺の道路状況に応じて指導しましょう。
- 横断歩道や信号機のあるところを利用しましょう。
- 道路へ飛び出しをさせないために「渡る前に止まる」「車がこないか確かめる」「車が来たら渡らない」「青信号でも横断前に車が来ないか確かめる」ことを繰り返



り返し指導しましょう。

り返し指導しましょう。

- 駐停車している車の前後や車の間からは横断しない。
 - バスを降りた後にバスの前後を横断しない。
 - 車の下に潜り込んだり、車の陰で遊ばない。
- …以上のことなどを指導しましょう。

雪どけ時期の交通事故防止

県内では、年末・年始の大雪などで、屋根に雪が残っているところが多く見られます。春が近づくこの時期は、雪どけによる各種事故を防ぐため、次のことに注意しましょう。

- 急な斜面のある所では、なだれの危険があります。
- 屋根の雪下ろしの時は、雪と一緒に落ちないように気をつけましょう。
- 建物に出入りするときは、屋根から落ちてくる雪に気をつけましょう。

Number Information

2011.1.1～1.31

事故

STOP! 飲酒運転



	件数	累計	前年比
人身事故	0件	0件	±0件
物損事故	12件	12件	-1件
負傷者	0人	0人	±0人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転検挙者	0人	0人	±0人

1月31日現在、
交通死亡事故ゼロ日数は… **487** 日です

火災・救急

火の後始末忘れずに



	件数	累計	昨年比
火災	0件	0件	±0件
救急	28件	28件	-10件

消防署だより

☎二戸消防署九戸分署 ☎42-3119

九戸村の過去5年間の 火災と救急件数

村の過去5年間の火災と救急件数は次の表のとおりです。

年	火災	救急
18	3 (建2・他1)	277
19	6 (建4・他2)	263
20	4 (建2・林2)	260
21	10 (建2・林3・車1・他4)	244
22	9 (建2・林1・車2・他4)	275

建…建物火災、林…林野火災、車…車両火災、他…その他火災

●過去5年間の火災件数32件の原因別

第1位	放火・放火の疑い	14件
第2位	薪および石油ストーブ	4件
第3位	たばこ	3件



■村のこよみ

日にち	行事名	時間	場所
6日	火災予防パレード	9時30分～	村内一円
7月	ぽっかぽか教室（個別）	9時30分～	保健センター
	全血献血		村内巡回
9日	伊保内高等学校一般入学者選抜学力検査		伊保内高等学校
10日	特定保健指導中間面接	8時50分～	保健センター
11日	デイケア	9時30分～	保健センター
14日	ぽっかぽか教室	9時30分～	保健センター
	修了式（九戸中学校）		九戸中学校
15日	乳児・1歳6か月児健診、2歳児歯科健診	13時15分～	保健センター
	卒業式（九戸中学校）		九戸中学校
16日	伊保内高等学校入学試験合格者発表		伊保内高等学校
17日	修了式（村内各小学校）		各小学校
18日	卒業式（村内各小学校）		各小学校
22日	終業式（伊保内高等学校）		伊保内高等学校
23日	卒園式（伊保内幼稚園・江刺家保育園）		各施設
24日	卒園式（戸田保育園・長興寺保育園）		各施設
25日	卒園式（伊保内保育園）		伊保内保育園

■休日当番医 午前9時～午後5時 ■休日当番歯科医 午前9時～正午

6日	金田一診療所 ☎ 27-2205（二戸市）	6日	国香歯科医院 ☎ 23-2223（二戸市）
13日	よこもり眼科クリニック ☎ 22-2230（二戸市）	13日	関歯科医院 ☎ 38-2937（二戸市）
20日	千葉耳鼻咽喉科医院 ☎ 23-2009（二戸市）	20日	こしみず歯科クリニック ☎ 33-4618（一戸町）
21日	小野寺クリニック ☎ 46-2822（軽米町）	21日	曾根歯科医院 ☎ 27-3108（二戸市）
27日	おりそ内科循環器科クリニック ☎ 22-2251（二戸市）	27日	窪島歯科医院 ☎ 23-2425（二戸市）

■ごみ収集日

収集区域	燃えるごみ	ビン・金物	空き缶	粗大ごみ	紙・プラ類
瀬月内／宇堂口／泥の木／平内／妻の神戸田上・下／館の下／山根／荒谷／ニツ家	毎週水曜日 2・9・16・23・30	1日	15日		10日
鹿島／伊保内上・下／川向・南田	毎週木曜日 3・10・17・24・31	7日	22日		16日
小倉／長興寺上・下／大向／五枚橋／荒田雪屋／田代／柿の木／江刺家上・下／道地丸木橋／山屋／細屋	毎週金曜日 4・11・18・25	14日	28日	第2火曜日 8日	24日

ハローワーク二戸 求人情報

①職種②就業場所③年齢④基本給
⑤資格など

■有限会社土橋プロイラー

①鶏糞肥料製造工《正社員以外》②九戸村③不問④148,200円⑤フォークリフト技能者

■生内商事株式会社

①売店販売員兼配送員《正社員》②二戸市③59歳以下④106,425円～108,075円⑤普通自動車免許一種

■株式会社天狗山商店

①販売員《正社員》②二戸市③不問④118,496円～130,345円⑤普通自動車免許一種、パソコン操作可能な方

■東亜リース株式会社

①事務《正社員》②二戸市③35歳以下④157,000円～167,000円⑤普通自動車免許一種、ワード・エクセル操作可能な方

■株式会社横澤青果

①農作業《正社員以外》②一戸町③不問④148,750円～212,500円

◎2月15日現在の求人情報から掲載しています。求人に関するお問い合わせは、ハローワーク二戸（☎23-3341）まで。求人情報は役場ロビーでも配布しています。

information

九戸村役場 ☎42-2111 <http://www.vill.kunohe.iwate.jp/>



知事・県議選挙《最近引っ越した人の投票》

4月10日は、岩手県知事選挙と岩手県議会議員選挙の投票日です。最近、引っ越しなどで住所を異動した人は、投票の仕方が異なります。ご確認いただき、大切な一票を生かしましょう。

◆**対象者** 平成23年1月1日以降に岩手県内の市町村間で1回だけ住所を異動した人（平成22年12月24日から31日に住所を異動した人も一部対象）。ただし、異動前の市町村の選挙人名簿に登録されている人に限ります。

◆**投票方法** 次のいずれかによります。

- ①投票日当日に転入前の市町村の投票所で投票する。
- ②投票日の前日までに転入前の市町村で期日前投票を行う。
- ③転入前の市町村の選挙管理委員会に投票用紙を請求し、最寄りの選挙管理委員会で不在者投票を行う。

いずれの場合も「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」の提示が必要となります。本村では、この証明書の発行（無料）を住民生活課窓口で行います。詳しくは、住民生活課（☎42-2111内線213）または選挙管理委員会（同内線182）にお問い合わせください。

身体障がい者の方へ 補助犬を給付します

県では、重度の身体障がい者の方へ、補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬）を給付します。

■**助成対象者** 県内に居住し、かつ満18歳以上の在宅の視覚障がい者、肢体不自由者、聴覚障がい者（いずれも身体障がい者手帳1級相当）であって、次の条件をすべて満たす方。●就労等の社会参加と自立促進のために、補助犬を給付することが適当であると広域振興局などが認められた方。●訓練施設において所定の共同訓練を受け、その結果、補助犬を適切に利用し、飼育できると認められる方。●民間が管理する住宅に居住する方は、その住宅の所有者または管理者の承認を得られる方。

■**費用** 補助犬の給付は原則として無償ですが、共同訓練に関する費用、給付後の飼育費や犬の健康管理費等は、給付を受けた方が負担します。

■**手続き** 3月25日㊤までに補助犬給付申請書を二戸保健福祉環境センター福祉課へ直接持参してください。申請書用紙は役場住民生活課にあります。※申請書提出時に聞き取り調査を行いますので、事前に来庁予定日を二戸保健福祉環境センターまで連絡願います。

■**問い合わせ** 二戸保健福祉環境センター福祉課（☎23-9202）役場住民生活課（☎42-2111内線202）

手話通訳者を目指す 人への説明会を開催

■**日時** 3月13日㊤ 午後1時30分

～3時30分（受付は午後1時から）

■**場所** いわて県民情報交流センター アイーナ（4階 研修室）

■**内容** ●手話通訳者養成講習会の概要について ●通訳者になるまでの学習について

※この説明会は手話通訳者養成講習会の申し込みではありません。

※事前申し込みは不要です。

■**問い合わせ** 岩手県立視聴覚障がい者情報センター（☎019-606-1743・FAX019-606-1744）

だれでも参加できる 権利擁護市民セミナー

権利擁護や成年後見制度の話や地域の現状について、紹介します。

■**日時** 3月25日㊤

午後1時30分～4時30分

■**会場** 二戸市民文化会館中ホール

■**内容** ●講演「“成年後見センターもりおか”の設立と成年後見の現状」●演劇「大好きな町で暮らしたい～友蔵さんの一日～パート2」●報告「成年後見に関するニーズ調査と相談機関状況調査から見てきた現状について」

■**参加費** 無料

■**申し込み・問い合わせ** カシオペア権利擁護等事業推進委員会（☎25-4959、FAX25-4955）

お詫びと訂正

《広報くのへ2月号20ページ》
稲森フチさんの享年は、正しくは94歳です。お詫びして訂正します。



人の動き

(平成23年2月1日現在)

●人口	6,647人(-9)
男	3,217人(-9)
女	3,430人(±0)
●世帯数	2,188世帯(±0)
	(カッコ内は前月比)
転入	9人(9人)
転出	7人(7人)
出生	0人(0人)
死亡	11人(11人)

(カッコ内は1月からの累計)

編集室から

◆だんだんと日が長くなり、寒さも和らいできました。待ち望んでいた春が近づいて来ているようで、ワクワクしています◆2月21日、オリンピック金メダリストの三ヶ田礼一さんが江刺家小学校を訪問。人にやられるのではなく、自分の意思で行動すること、あきらめないで地道な努力を続けること。三ヶ田さんは夢を叶えるために大切なことを児童のみなさんに伝えていました◆いくつになっても、夢や目標をもって毎日を過ごすのは大事なことです◆初めて触った金メダル、ずっしり重く感じました…！◎(尾友)

平成23年度の 学童保育児童募集



村では、放課後の児童健全育成を目的に、学童保育事業を実施しています。平成23年度の入所児童を次のとおり募集します。ご利用される方はお気軽に申し込みください。

■対象児童 昼間、労働等により保護者のいない世帯の小学1年生～4年生(定員50人)

■開所時間

- 平日…下校時～午後6時
- 学校休業日(長期休み・振替休日)…午前8時～午後6時
- 休所日…①日曜日・祝祭日②お盆(8/13～17)③年末年始(12/29～1/3)④その他必要と認められた日

■保育料 月額2,000円(※生活保護世帯・第二子以降、父子・母子世帯は5割免除)、おやつ・教材費等月額2,500円、共済保険料年額2,000円

■募集締切 3月10日◎

■申し込み・問い合わせ 申込用紙は、役場住民生活課、村総合福祉センターまたは村学童クラブにありますので、印鑑をご持参のうえ、お申し込みください。

- 役場住民生活課(☎42-2111)
- 村総合福祉センター(☎41-1200)
- 村学童クラブ(☎42-3501)

若者向け住宅の 入居者を募集します



村では、若者の定住を促進し、地域の活性化対策として若者向け住宅を建設中です。入居者を次のとおり募集する予定です。

■建設場所

- 戸田地区…3戸(第2戸田団地に隣接)
- 南田地区…2戸(B&G九戸海洋センターに隣接)

※木造平屋2LDK。※4月入居可能。

■入居資格(予定) ①現に同居し、または、同居しようとする配偶者があり、40歳以下の人で構成する世帯。②収入の基準は設けない。③自ら居住するための住宅を必要とする人。④国税・地方税など滞納していないこと。

■募集時期 3月中旬、各世帯にチラシを配付し、お知らせします。

■問い合わせ 農林建設課地域整備班(☎42-2111 内線283)